Rotary
District 2790

COPY FOR MEMBERS
To Club Presidents
and Secretaries in
DISTRICT2790

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

No. 3

2026-27
2026年９月号

CREATE LASTING IMPACT

■ロータリー特別月間
基本的教育と識字率向上月間
ロータリーの友月間

2026-27 年度 国際ロータリー会長
Olayinka Hakeem Babalola
オラインカ・ハキーム・ババロラ
トランス・アマディ・ロータリークラブ
（ナイジェリア・リバーズ州）

■ガバナー事務所
〒260-0042 千葉市中央区椿森 3-1-1-302
TEL043-284-2790 FAX043-256-0008
E-mail:26-27gov@rid2790.jp URL:https://www.rid2790.jp/

教育が紡ぐ、持続可能なインパクト



国際ロータリー第 2790 地区
2026-27 年度 ガバナー
森島 弘道
（新千葉ロータリークラブ）

９月は「基本的教育と識字率向上月間」です。今月は、ロータリーが掲げる７つの重点分野の一つであるこのテーマ、特に「基本的教育（Basic Education）」に焦点をあて、私たちが地域社会にどのような「持続可能なインパクト」をもたらすことができるのか、考えたいと思います。

今年度、オラインカ・ハキーム・ババロラ RI 会長は**「CREATE LASTING IMPACT（持続可能なインパクトを生み出そう）」**というメッセージを掲げられました。単発の寄付や一時的な支援で終わらせるのではなく、地域社会に根を張り、人々の自立を支え続ける「仕組み」をつくること。これこそが、求められている奉仕のあり方です。そして、そのインパクトを創出するための最も確実な基盤となるのが、「基本的教育」です。

私は、幼児教育の現場で子どもたちと向き合ってまいりました。その中で実感しているのは、乳幼児期に獲得する「情緒の安定」と青年期にかけて受ける「基礎的な教育」や「豊かな学びの環境」が、いかにその後の人生を支える大きな力になるかということです。保育と教育は、子どもたちが自らの力で考え、歩み、人生を切り拓いていくための「生きる基盤」そのものです。

世界に目を向ければ、基礎的な学びの機会すら奪われ、貧困の連鎖から抜け出せない子どもたちが数多く存在します。しかし、この課題は決して遠い異国の話だけではありません。私たちの足元、第 2790 地区の地域社会（コミュニティ）にも、経済的な理由による教育格差、不登校、外国籍の子どもたちの言語や学習の壁など、「教育の格差」が潜んでいます。

本年度、私は、**「平和の推進と青少年への投資」**、そして**「自立を助ける仕組みづくりの奉仕」**についてお伝えしております。各クラブの皆様におかれましては、皆様の地域の学校や子ども食堂、学習支援の現場に目を向け、耳を傾けていただければ幸いです。

- 地域の子どもたちが、安心して可能性を伸ばせる環境か。
- 経済的・環境的な理由で、学びの機会を閉ざされている若者はいないか。
- ロータリアンの持つ職業奉仕のネットワークや専門知識を、どう教育支援に活かせるか。

地域のニーズに寄り添った図書の寄贈、クラブ独自の奨学金制度、あるいは地元の若者へのキャリア教育など、アプローチは多種多様です。大切なことは、それが子どもたちの「情緒の安定」と「自立」へと繋がり、持続的な変化を生み出すかどうかです。

それぞれのクラブが、地域のネットワークを活かして、子どもたちの未来を照らす小さな一歩を踏み出してくださることを願っております。皆様の一つひとつの行動が、地域や未来の社会を支える子どもたちの確かな自立へと繋がっていきます。

教育という奉仕を通じて、私たちの第 2790 地区から、数多くの素晴らしい「インパクトのストーリー」が生まれることを期待しております。

持続可能なインパクトを生み出そう



地区奉仕プロジェクト委員会　統括委員長　自己紹介

地区奉仕プロジェクト委員会　統括委員長

始平堂　玄昌（千葉幕張 RC）

千葉幕張ロータリークラブ、始平堂です。千葉市中央区で歯科医院を開業しています。

25 歳で歯科医免許を取得し、今は 71 歳なので 46 年間歯科医をやっています。

ロータリークラブに入会したのが 32 歳なのでロータリアンを 39 年間やっています。

ロータリーでは、間違って呼ばれた地区で職業奉仕委員長などを務め卓話で職業奉仕を語っていました。

おかげで、地域では立派な歯科医師として曲がらずにやっています。



青少年プロジェクト委員会　統括委員長　自己紹介

青少年プロジェクト委員会　統括委員長

稲葉　弘尚（新千葉 RC）

今年度、青少年プロジェクト委員会統括委員長を務めさせていただきます稲葉弘尚です。千葉市生まれ、千葉市育ちの「生粋の千葉っ子」、新千葉ロータリークラブに入会して 15 年になります。

所属クラブが私の母校でインターアクトを提唱していることから、インターアクトに携わるようになり、これまで地区インターアクト委員・委員長を務めてまいりました。

多くの青少年プログラムを通じて、若い世代の成長する姿に大きな喜びとやりがいを感じています。

今年度は、インターアクト、RYLA、青少年交換の各委員会が連携し、青少年の皆さんに安全で安心、そして楽しく学びのある機会を提供できるよう努めてまいります。

森島弘道ガバナーより青少年へのメッセージ「インパクトにより夢と希望の実現」をスローガンに、委員会メンバーと力を合わせて活動してまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

一年間、どうぞよろしくお願いいたします。



ローターアクト委員会委員長 自己紹介

ローターアクト委員会委員長

中澤　良夫（四街道 RC）

皆様こんにちは。

地区委員を拝命いたしました中澤良夫と申します。気持ちを引き締めて委員会運営に当たる所存です。ロータリー入会後すぐにクラブから RYLA 実行委員へ加わるよう依頼され実行委員として RYLA セミナー作りに参加しました。

それが第 30 回のセミナーであり、今年度は第 50 回を予定していますので足掛け 20 年を迎えますがその間、ローターアクト、インターアクト、青少年プロジェクト統括委員会へと関わる縁に恵まれ自己のロータリー活動に於いて幸せな経験をさせていただいたと感謝しております。

職業は消防用設備・建築基準法の検査など、利益はともかく安全安心に関わる使命感を持てる仕事で僕は好きです。

最近は還暦を前に心身と生活を見直そうと活動中です。スポーツジム、街や低山をランニングするサークルにも参加させて頂き学生時代の部活のように楽しんでいます。

しかし、夜更かし癖と酒は意思が弱い様で更生できなそうなので程々に適当に（笑）

目標として

一、委員会運営を成功させる

一、積極的にスポーツをする

？　できれば森高千里コンサートに行く

よろしくお願い申し上げます。



ロータリーの友月間に寄せて

2026-27 年度　ロータリーの友第 2790 地区 代表委員
宮嶋　康明（新千葉 RC）

皆様はじめまして。

2026-27 年度のロータリーの友・第 2790 地区代表委員を仰せつかっている、新千葉ロータリークラブ所属の宮嶋康明と申します（今年度は、地区の月信委員会の委員長も仰せつかっています）。

「ロータリーの友」（以下「友」）は、国際ロータリー（RI）の認可を受けて発行されている機関雑誌で、ロータリアンがロータリーライフを深め、RI とのつながりを実感するために必要な媒体と位置づけられているものです（ご承知のとおり、ロータリアンには購読義務があります）。

「友」には、横組み頁と縦組み頁があり、前者には RI の指定記事、ロータリー特別月間の関連記事、各地区やクラブの活動などが、後者には、ロータリアンの意見や経験談、エッセー、俳句短歌等の投稿、講演録などが主に記載されていて、会員歴の浅い方やロータリアンではない方がご覧になっても分かりやすいように、という方針で編集されているそうです。

皆様、日々のお忙しい中で、中々お時間がないかとは思われますが、一読すれば分かるとおり、健康・医療等の生活に役立つ情報や、世の中のトピックを取り上げた記事、多様な職域の代表的な方々のインタビュー記事等、日常生活やお仕事にも役立ち、気づき・勉強につながる多種多様な記事がありますので、義務としてではなく、是非楽しんでお目通しください（比較的最近の記事だと、しみじみとした情感がある 2022 年 12 月号の尾崎康氏（故尾崎豊氏の実兄のロータリアン・弁護士）の記事、プロとしての矜持・仕事や人生への一途な姿に心を打たれる 2025 年 1 月号の小川三夫氏（著名な宮大工の棟梁）、2026 年 4 月号の長与千種氏（元女子プロレスラー）の記事、などが個人的には強く印象に残っています）。因みに、バックナンバーはロータリーの友のサイトから電子版で閲覧することができ、ＩＤとパスワードは年に 1 回更新されますので所属クラブの事務局にご確認ください。

また、「友」発刊の経費を皆様の購読料だけで賄うことは困難で、広告料収入も重要な位置付けを占めていますが、近時、この収入が激減しているとのことです。皆様のための有意な機関誌の円滑な発刊のためにも、積極的なご投稿はもちろん、広告掲載（それを見る方々は顧客としての質も高いロータリアンです）にもご協力いただければ幸甚です。

皆様、今後とも、「友」へのご協力と変わらぬご愛顧を、何卒よろしくお願い申し上げます。



ロータリーの友

戦後1地区だった日本のロータリーが2地区に分割されたのが1952年7月。

その少し前、4月に大阪で開催された地区大会で、分割後の2地区が情報を共有できるようにと、雑誌の創刊が決まりました。その後、東西のロータリアンで協議した結果、1953年1月に『ロータリーの友』が創刊されました。

創刊号は全て横書きで、発行部数は3,300部でした。

←ロータリーの友　創刊号（1953年1月号）



ベトナム南米山学友会との共同事業を通じた「基本的教育と識字率向上月間」の取り組み

2026-27 年度　第 13 グループ
松戸中央ロータリークラブ　会長
天道　象元（松戸中央 RC）

松戸中央ロータリークラブでは、ロータリーの重点分野である「基本的教育と識字率向上」と国際奉仕事業と融合させ、「教育を通じた国際理解と友情の促進」をテーマに、10 年以上にわたりベトナム南米山学友会との共同事業を継続してまいりました。

その始まりは、クラブ独自の奨学金制度による支援でした。ベトナムの日本語学校で学ぶ経済的に恵まれない学生に奨学金を給付し、学業の継続を支援しました。この事業は、学びの機会を提供するだけでなく、日本への理解を深め、将来の日越両国の架け橋となる人材の育成にもつながると考え、現在まで 25 名に及ぶ学生を支援してきました。

さらに 2024-25 年度は、「ベトナムの子供たちに、もっと日本の事を好きになってもらいたい!! 1.0」と題し、第 2790 地区の TSUNAGU2790 プロジェクトを活用して、ベトナム南米山学友会との共同事業を実施しました。孤児院、小学校から大学までの幅広い教育機関へ、日本文化や日本語を学ぶ書籍を寄贈し、日本への興味や学ぶ意欲を育む教育環境の整備に取り組みました。これは、「基本的教育と識字率向上」と「国際奉仕」を融合させた、松戸中央ロータリークラブならではの事業と自負しています。

そして昨年度は、その活動をさらに発展させ、「ベトナムの子供たちに、もっと日本の事を好きになってもらいたい!! 2.0」として、日本文化体験スペースの整備事業を実施しました。日本語書籍や日本文化に関する図書に加え、書道、茶道の道具を寄贈し、子どもたちが日本文化を体験しながら学べる環境を提供しました。知識を得るだけではなく、実際に体験することで学びへの関心を高めることを目指した取り組みでした。

ロータリーが掲げる「基本的教育と識字率向上」は、読み書きの能力を高めることだけを意味するものではないと考えます。子どもたちに質の高い教育を提供し、自ら考え、未来を切り拓く力を育む環境を整えること、そして異文化への理解を深め、世界に目を向ける機会を提供することも、この重点分野の重要な使命と考えます。

私たちのベトナム事業は、10 年以上前の奨学金支援から始まり、「1.0」での日本文化書籍の寄贈、「2.0」での日本文化体験スペースの整備へと発展してきました。ここで一貫して変わらない私たちの想いは、「教育を通じて人を育て、国と国との友情を育む」という理念です。これは、ロータリーの重点分野である「基本的教育と識字率向上」と「国際奉仕」を融合した継続的な実践と理解し、ベトナム南米山学友会との揺るぎないパートナーシップが、その活動を力強く支えています。

私たちはこれからも、「教育は未来への投資であり、国際奉仕は未来への架け橋である」という信念のもと、子どもたちや若者の学びを支え、国際理解と友好の輪を広げ、一人ひとりの学びが地域社会の発展と世界平和につながることを信じ、ロータリーの理念を実践し続けてまいります。









ローターアクトの現状とこれから

2026-27 年度　ローターアクト委員会
委員長
中澤　良夫（四街道 RC）

地区青少年プログラム委員会やローターアクト委員会の活動を通じて数年間、ローターアクトの活動に携わる機会に恵まれローターアクトの素晴らしさや問題点に気付きましたのでローターアクトの可能性を皆様と共に広げていきたいと思います。

皆様もご承知のとおりオラインカ・ハキーム・ババロラ RI 会長は元ローターアクターでありローターアクトクラブ活動を通じてロータリークラブの会員へとなったのです

始まりは 1968 年 1 月アメリカ合衆国ノースカロライナ州にてシャーロットノースロータリークラブ提唱により大学基盤のクラブが設立され、同年 3 月には川越ロータリークラブ提唱により大学基盤のクラブが設立されました。

ローターアクトクラブとは

リーダーシップを磨き世界中に友人を作りながら社会で起きているさまざまな課題に取り組むことへの意欲に溢れた 18 才以上の青年を対象としたクラブ

ROTARY　＋　ACTION　＝　ROTARACT

2019 年の規定審議会、同年 10 月 RI 理事会を経て青少年プログラムではなくロータリークラブと同じく RI 加盟のクラブとなりました。人頭分担金は学生 5 ドル、社会人 8 ドルとし 2022 年より徴収、RI の目標は 20 万人（当時）を 2029 年までに 5 倍増となる 100 万人。2023-24 年には 12 万人を割り込むまで退会者がでましたが 2025-26 年には 13 万人を上回っています。

地域ではアジアが一番多く 52%　欧州アフリカ中東 31%　中南米 10%　米国カナダ・カリブ 7%　世界に 9500 以上のクラブがあり全会員の女性比率は 46%となっています。

続いて当地区ですがコロナ禍の影響もあり 40 人まで減りましたが増員に注力し鵜澤年度には 70 人を超えましたが社会情勢や若者の気質変化もあり減員は続いており、習志野中央、市原中央、千葉科学大学、鴨川、千葉マリンの各ローターアクトクラブの 5 クラブ総勢 44 人で今年度をスタートしました。活動は各クラブとも月 2 回の例会、2 ヶ月に一度の会長幹事会 , 年一度の地区年次大会やロータリアンを招いての運動会があります。先日の年次大会ではガバナーや多数のロータリアンに参加いただき、数チームを結成し、ペットボトルキャップを紐に括り付ける協議に挑み、日本記録（ギネス認定）を達成して盛り上がりました。

地区委員会の活動にも参加しており青少年プログラムでは RYLA セミナー、インターアクト研修、ユースの集い、他にはポリオデーなどにも協力してきました。これらの活動を通じて青年たちは多くを経験し学びの機会を得て成長しています。

より良い未来に向けて、問題点はあります。当地区だけではなく他地区も会員が少ないため一地区だけでは行事が効果的に行えないという共通点があり、他地区合同セミナーが必然として多く交通費宿泊費等で個人の財布、クラブや地区予算も嵩むことです。

これらの解決は地区内会員にて行事が効果的に行える会員数を確保できれば変わります。私たちは各グループの提唱にてローターアクトクラブが結成されれば中長期的に見ても安定すると考えており、現在は第 5 グループと設立に向け行動しております。

是非とも皆さまがお知合いの若者を紹介していただけますことをお願い申し上げます。













地域リーダーについてのお話

第 1 地域ロータリー財団コーディネーター補佐 (ARRFC)
漆原　摂子（勝浦 RC）

地域リーダーとは

地域リーダーは、ロータリアンがロータリーの目標を達成し、地域社会により大きなインパクトをもたらせるよう、RI 理事 / ロータリー財団管理委員の任命・指示のもと、地区リーダーであるガバナーと連携し、地区内クラブの活性化に取り組みます。主な役職には、ロータリー会員増強コーディネーター（RMC）、ロータリー公共イメージコーディネーター（RPIC）、ロータリー財団地域コーディネーター（RRFC）、恒久基金／大口寄付アドバイザー（E/MGA）、ポリオ根絶コーディネーター（EPNC）があります。この制度はロータリー章典にも明記されています。

世界には 41 の地域があり、各地域に 1 名のコーディネーターと、その下に 3 ～ 4 名のコーディネーター補佐 (略語の前に A が付く) が任命されています。日本には第 1・第 2・第 3 の 3 地域があり、当地区は第 1 地域に属しています。

RI 理事
ロータリー財団管理委員

◎ RMC
ロータリー会員増強コーディネーター

◎ RPIC
ロータリー公共イメージコーディネーター

◎ RRFC
ロータリー財団地域コーディネーター

◎ E/MGA
恒久基金／大口寄付アドバイザー

◎ EPNC
ポリオ根絶コーディネーター

当地区の歴代コーディネーター

コーディネーター制度は、国内クラブでの認知度はまだ十分とはいえません。私自身も、ガバナーを拝命した 2020 年度頃に、ようやくその存在を知りました。コーディネーターおよび補佐は主にパストガバナー（PDG）から選出されます。当地区ではこれまで、橋岡久太郎 PDG（ARRFC と RMC を歴任）、梶原等 PDG（ARRFC）、寺嶋哲生 PDG（ARPIC と RPIC を歴任）が任命されています。

地域リーダー会議など

年 4 回、全国の地域リーダーが集まり、RI 理事から理事会の現状報告を直接伺います。また、各コーディネーターが活動報告や計画を発表し、日本のロータリアンが抱える課題について意見を交わします。さらに、ガバナーノミニーやガバナーエレクトの研修にファシリテーターとして参加するほか、クラブ活性化に向けた助言を行い、必要に応じて各コーディネーターの立場から提言します。

地区はガバナーファースト

一人のロータリー財団コーディネーター補佐（ARRFC）として見ると、地区においてはガバナーファーストが基本だと考えています。ガバナーは、ノミニー時代から研修を受け、エレクト時代には国際協議会に参加し、RI 会長エレクトをはじめ多くの役員から直接学びを得たうえで、地区運営にあたられます。そのため、地域リーダーが改めて申し上げることは些少と感じています。長い時間をかけて研鑽を積まれたガバナーは、地区内クラブに目を配り、真摯に活性化に取り組まれることと思います。私は ARRFC として、ポリオ根絶や「世界でよいことをする」ための原資となるご寄付の大切さ、寄付がどのように本当に困った人々に活かされているかを、引き続き皆様にお伝えしていくことが、当面の役割だと考えています。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

寄付者紹介（敬称略）

ロータリー財団寄付

メジャードナー（財団）


小林 通成
（習志野 RC）


由川 久子
（習志野 RC）

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー


鴇田 禮司
（習志野 RC）
8 回


小石 裕久
（船橋西 RC）
6 回


松丸 隆一
（柏 RC）
5 回


青木 達也
（習志野 RC）
2 回


藤原 孝夫
（市川行徳 RC）
2 回


松本 隆一郎
（柏西 RC）
1 回

新ポール・ハリス・フェロー


今井 太志
（千葉南 RC）


常世田 正弘
（千葉南 RC）

ポリオ・プラス


大倉 崇
（市原中央 RC）


松丸 隆一
（柏 RC）


児玉 隆晴
（柏 RC）

年次基金シェア


大倉 崇
（市原中央 RC）


児玉 隆晴
（柏 RC）

森島庸吉冠名基金


森島 庸吉
（船橋西 RC）

大倉 崇冠名基金


大倉 崇
（市原中央 RC）

米山功労者


森島 庸吉
（船橋西 RC）
150 回


大倉 崇
（市原中央 RC）
130 回


土屋 亮平
（松戸 RC）
33 回


小林 通成
（習志野 RC）
24 回


由川 久子
（習志野 RC）
12 回


鴇田 禮司
（習志野 RC）
10 回


鈴木 荘一
（君津 RC）
10 回


長井 弘亘
（市川行徳 RC）
6 回


青木 達也
（習志野 RC）
3 回

新ロータリアン（敬称略）


渡邉 一彦
（木更津 RC）
信用組合
5月14日
ゴルフ


重城 真智
（木更津 RC）
産婦人科医
5月28日
旅行・読書


中島 理枝
（千葉南 RC）
不動産管理
6月19日


時松 克史
（千葉南 RC）
造園工事業
6月19日


新部 勝子
（千葉南 RC）
不動産代理業・仲介業
6月19日


尾關 邦斗
（新千葉 RC）
銀行業
7月1日
スポーツ観戦


桶本 茂生
（新千葉 RC）
損害保険業
7月1日
ウォーキング


井上 英明
（新千葉 RC）
自動車部品・工具販売
7月1日
ゴルフ・ドライブ・映画鑑賞


古谷 和郎
（大網 RC）
製造業・不動産業
7月1日
アマチュア無線、音楽鑑賞


岩井 剛
（銚子 RC）
ラベル印刷業
7月1日


松澤 武人
（鎌ケ谷 RC）
節句人形師
7月2日


石月 知明
（千葉若潮 RC）
運送業
7月2日


大村 宏之
（成田空港南 RC）
行政書士
7月2日
読書


岩森 公一
（佐倉 RC）
リフォーム業
7月2日
御神輿担ぎ、登山

大川 陽介
（佐倉 RC）
自動車関連業
7月2日
ゴルフ、サッカー

戸村 文彦
（習志野中央 RC）
コンサルタント業
7月2日

大矢 倫子
（習志野中央 RC）
建設業・リフォーム業
7月2日

井上 勉
（野田 RC）
都市ガス供給
7月6日
ギターを弾くこと

竹蓋 裕
（千葉幕張 RC）
不動産業
7月7日

中島 太郎
（千葉幕張 RC）
不動産業
7月7日

多田出 有里
（千葉幕張 RC）
飲食業
7月7日

川久保 和正
（柏西 RC）
運送・倉庫業
7月10日

秋元 稔
（流山中央 RC）
不動産仲介業
7月14日

小滝 大介
（館山 RC）
内装工事
7月15日
ゴルフ

西村 統
（船橋西 RC）
警備業
7月17日

物故会員（敬称略）

越川 健夫（佐原 RC）
逝去日：2026年6月22日（享年92歳）

平野 弘和（木更津 RC）
逝去日：2026年7月13日（享年72歳）
ロータリー歴：
2011-12　クラブ会長
2020-21　クラブ会長
2026年4月29日 瑞宝双光章 受章

国際ロータリー第 2790 地区（千葉）例会出席率・会員数報告（2026 年 6 月末分）

グループ	クラブ名	出席率（%）	例会数	会員数 男性	女性	その他	合計	2025 7/1 との増減
第1グループ	市川	100.00	4	33	4	0	37	0
	市川東	97.10	4	29	3	0	32	0
	市川南	77.50	4	19	2	0	21	△2
	浦安	87.50	3	22	3	0	25	1
	市川シビック（会員数は市川シビックローズRSC含む）	72.83	4	24	0	0	24	△6
	浦安ベイ	44.40	3	8	3	0	11	△1
	平均	79.89	3.67	22.50	2.50	0.00	25.00	△8
第2グループ	船橋	94.79	3	33	0	0	33	4
	船橋西	82.50	4	16	5	0	21	△3
	鎌ケ谷	75.00	4	24	0	0	24	1
	船橋東	78.56	3	16	2	0	18	△1
	船橋南	87.50	2	8	2	0	10	0
	船橋みなと	91.16	3	11	2	0	13	0
	平均	84.92	3.17	18.00	1.83	0.00	19.83	1
第3グループ	千葉（会員数は千葉コネクトRSC含む）	77.25	3	127	5	0	132	17
	新千葉	68.71	3	58	0	0	58	0
	千葉西	77.19	4	36	7	0	43	△1
	千葉中央	82.30	3	23	3	0	26	3
	千葉幕張	75.00	4	27	5	0	32	2
	千葉東	76.43	2	20	3	0	23	0
	千葉若潮	80.65	2	32	2	0	34	△2
	平均	76.79	3.00	46.14	3.57	0.00	49.71	19
第4グループ	千葉南	92.66	3	55	6	0	61	6
	市原	49.12	2	83	5	0	88	△1
	千葉港	79.65	2	24	4	0	28	△3
	市原中央	89.51	4	30	1	0	31	0
	千葉北	71.89	3	29	4	0	33	5
	千葉緑	95.91	2	23	2	0	25	△1
	平均	79.79	2.67	40.67	3.67	0.00	44.33	6
第5グループ	木更津	71.35	2	21	5	0	26	3
	上総	69.23	2	12	1	0	13	△3
	富津中央	62.11	4	35	9	0	44	6
	木更津東	63.37	3	38	5	0	43	△2
	君津	70.45	3	36	5	0	41	△13
	袖ケ浦	72.85	4	18	3	0	21	△1
	富津シティ	70.00	2	13	2	0	15	0
	平均	68.48	2.86	24.71	4.29	0.00	29.00	△10
第6グループ	館山	69.79	4	41	5	0	46	△2
	鴨川	75.77	5	25	2	0	27	△1
	勝浦	81.25	2	35	3	0	38	△1
	千倉	83.30	2	3	3	0	6	0
	鋸南	92.30	2	9	2	0	11	△2
	館山ベイ	69.47	4	28	0	0	28	1
	平均	78.65	3.17	23.50	2.50	0.00	26.00	△5
第7グループ	茂原	78.68	4	45	9	0	54	△2
	東金	64.74	3	32	3	0	35	8
	大原	90.00	4	9	1	0	10	0
	大多喜	83.97	3	9	3	0	12	1
	成田空港南	60.64	3	18	0	0	18	1
	茂原中央	73.28	4	28	2	0	30	0
	大網	86.00	2	21	3	0	24	△3
	東金ビュー	80.00	3	10	1	0	11	2
	平均	77.16	3.25	21.50	2.75	0.00	24.25	7
第8グループ	銚子	90.91	3	33	2	0	35	1
	旭	79.60	2	31	3	0	34	△3
	八日市場	68.20	3	30	3	0	33	△1
	銚子東	86.75	4	23	3	0	26	△2
	平均	81.37	3.00	29.25	2.75	0.00	32.00	△5

グループ	クラブ名	出席率（%）	例会数	会員数 男性	女性	その他	合計	2025 7/1 との増減
第9グループ	佐原	82.00	3	38	0	0	38	△3
	多古	74.98	4	17	0	0	17	0
	小見川	87.26	3	23	1	0	24	0
	佐原香取	86.47	4	23	1	0	24	1
	平均	82.68	3.50	25.25	0.50	0.00	25.75	△2
第10グループ	成田	70.00	2	58	12	0	70	0
	八街	82.14	2	24	3	0	27	4
	印西	91.65	2	6	0	0	6	0
	白井	88.46	4	12	1	0	13	0
	富里（会員数は富里グローバルRSC含む）	74.24	3	38	1	0	39	5
	成田コスモポリタン	59.29	4	71	4	0	75	4
	平均	77.63	2.83	34.83	3.50	0.00	38.33	13
第11グループ	柏	81.00	3	51	9	0	60	△1
	我孫子	81.25	3	29	3	0	32	△1
	柏西	72.34	3	39	6	0	45	△2
	柏東	82.35	4	27	6	0	33	△2
	柏南	66.25	3	21	4	0	25	△2
	柏中央	63.79	2	25	4	0	29	4
	平均	74.50	3.00	32.00	5.33	0.00	37.33	△4
第12グループ	習志野	68.41	3	25	1	0	26	0
	八千代	84.65	4	53	0	0	53	0
	佐倉	79.68	3	37	3	0	40	1
	八千代中央	81.81	3	20	3	0	23	△2
	四街道	60.26	3	21	5	0	26	1
	習志野中央	67.96	4	40	4	0	44	1
	佐倉中央	57.14	3	4	3	0	7	0
	平均	71.42	3.29	28.57	2.71	0.00	31.29	1
第13グループ	松戸	80.74	4	53	2	0	55	4
	松戸東	76.98	4	39	0	0	39	△2
	松戸北	72.90	4	27	3	0	30	△3
	松戸中央	68.07	4	28	7	0	35	△1
	松戸西	85.71	3	28	0	0	28	1
	平均	76.88	3.80	35.00	2.40	0.00	37.40	△1
第14グループ	野田	77.50	4	52	5	0	57	△3
	流山	75.50	3	22	3	0	25	3
	流山中央	100.00	2	16	3	0	19	0
	野田セントラル	85.48	3	19	1	0	20	0
	平均	84.62	3.00	27.25	3.00	0.00	30.25	0

1	市川シビックローズRSC	80.00	1	10	0	0	10	0
3	千葉コネクトRSC	100.00	2	29	2	0	31	10
10	富里グローバルRSC	50.00	1	8	0	0	8	3
3	千葉マリンRAC	-	-	5	6	0	11	0
4	市原中央RAC	-	-	2	8	0	10	0
6	鴨川RAC	-	-	2	2	0	4	0
8	千葉科学大学RAC	-	-	12	3	0	15	0
12	習志野中央RAC	-	-	2	2	0	4	△2

クラブ数 82RC + 3RSC + 5RAC

2025 年 7 月 1 日	地区会員数	2,696 人	
2026 年 6 月末日	地区会員数	2,692 人	（増減△ 4 人）
〃	地区男性会員数	2,422 人	（増減△19 人）
〃	地区女性会員数	270 人	（増減 15 人）
〃	地区その他会員数	0 人	（増減 0 人）

当月平均出席率 76.53 %